

# 西野で「だんごまき」開催



寺社や住宅の「建て前」（上棟式）の際に、建物の無事と家主や集落の人々の息災を祈願して、だんごや菓子、小銭などを建物の上からまく「だんごまき」。かつてはよく行われていましたが、近年では少なくなっていました。これを復活させようと、八月十八日、西野地区で、むかし懐かしいだんごまきが行われました。当日は、関係者による神事のあと、およそ三十人ほどの地域のみなさんが新築の建物に集まり、だんごまきがスタート。建物からお菓子がまかれると、参加者は歓声を上げ新築を祝いました。

# 大江山文化とスポーツの祭典

毎年恒例となりました第二十九回大江山地区文化とスポーツの祭典が、十一月三日に農村環境改善センターにて行われました。当日は保育園児によるお遊戯を始め、各サークルによるダンス・民謡などの芸能発表や書道、写真と様々な作品が多数展示されました。特別企画としては、サリトさんによるマジックショーと、西蒲区出身の歌手・越ひかりさんによる歌謡ショーを開催。ハトも飛び出す鮮やかなマジックの数々に観客はびっくり。またしつとりとした歌声に会場は大きく盛り上がり、大盛況のうちに幕を閉じました。



# 第8回 大江山縄文市開催

十月十三日、大江山公園（笹山）において「第八回大江山縄文市」が開催されました。

笹山地区内で発掘された六五〇〇年前の縄文式土器にちなんで、この催しは「いま、縄文がおもしろい」をテーマに開催され、今回で第八回を迎えます。当日は、火おこし体験

や勾玉づくり、竪穴式住居で昔ばなしコーナーなどで、さまざまな催しが行われ、特に子供たちが大喜びしていました。

また、古代米の餅つきコーナーや縄文クッキー、鮭の蒸し焼きなども振る舞われ、縄文服を着ての記念撮影や竹踊り遊びなど、大にぎわいを見せていました。地域の太古の歴史に思いを巡らせながら、多くのみなさんがふれあい、楽しんだ一日となりました。



# 大江山地区のクリーン活動

## 大江山地区一斉清掃

去る八月一日、亀田郷全域で一斉清掃を開催しました。



大江山地域でも午前九時より開始。約六〇名の参加者は三時間ほどビンや空き缶、雑誌などを拾い集めました。清掃中は用意したゴミ袋があつた瞬間になくなる奮闘ぶりを見せ、集められたゴミは四トントラック約三台分の埋め立て処分ゴミを始め、タイヤ一本やテレビ、冷蔵庫、洗濯機さらに畳など大量の粗大ゴミが回収され、あまりのゴミの多さに参加者は疲れの浮かぶ表情で、「不法投棄を無くす取り組みを、この地域みんなで考えていきたい。きれいな地域を引き続き保っていきたい」と話していました。これからも大江山地域が安心して生活できるよう環境保全の協力を呼びかけ、クリーンな農村環境を守るため、地域一体となって色々な方面の協力をえながら、ゴミの不法投棄防止と環境保全を推進して行きます。

## 桜並木クリーン作戦

去る三月十六日、大江山地域づくり推進委員会・大江山青少年育成協議会の共催による、桜並木クリーン作戦が行われました。

地元を始め、近隣からも桜の名所として親しまれているすぐ堀の桜並木沿いの清掃活動に、今年は約二二〇名ほどの参加をいただきました。

紙くず、空き缶、ペットボトルを始め、家電、鉄くずなど、二トントラック約二台分のゴミが集められ、相変わらずのマナーの悪さに参加者の皆さんは困惑



気味でした。毎年続けていくことで、地域の意識も高まり、環境美化に対する活動は年々活発になっていきます。

